Secuguard WSE

Web Application Vulnerability Tool

Webアプリケーション脆弱性診断ツール

増加するインターネットの使用とネットワークの発展・拡張に伴い、ハッキング事件が急増しています。
この様な外部的リスクからWebサーバシステムを護るために、
管理者は、システムの脆弱性を定期的にチェックし、対策を講じなければなりません 。
しかし、このために管理者は、セキュリティの専門的知識獲得と
新しいハッキング技法追跡などのために、多大な労力と時間を必要とします。

GOOD Softward
GS(グッドソフトウェア)認証
取得製品

ITSCC
国際共通評価基準
CC認証取得製品

大韓民国で開発されたWeb脆弱性診断ツール Secuguard WSE は、
ネットワークに接続された全システムの様々なWebアプリケーションを自動的に診断し、
検出された問題の解決方法を提供し、
ハッキングやコンピュータ犯罪から保護し、予防することができる
セキュリティソリューションです。

Webアプリケーションが脆弱な理由

- Webサービス提供のためのデータベース、各種サービスISWが必要
- Webベースでの各種サービス統合化による相対的危険度の増加
- アプローチが容易なWeb特性によるワーム(Worm)やDoS攻撃への露出
- Webアプリケーションのプログラムミスや設定ミス
- 新規脆弱性を悪用した攻撃方法の持続的出現
- 容易なアクセスによる頻繁な侵入の再発
- サーバとは違うファイアウォールで保護されない接続

Webアプリケーション診断の必要性

- Webアプリケーション脆弱性を悪用したハッキング被害の急増
- 最適なセキュリティ状態を維持している安全なWebサイト構築の必要性
- 持続的・反復的なWebアプリケーションの開発・修正・補完
- プログラムコーディング及び設定ミスによる脆弱性の存在
- 厳しくなる各種のコンプライアンス遵守および監査への備え
- 多数のWebサーバ運用、Webサーバ上の無数のURLやアプリケーションの存在

WSE 必要性

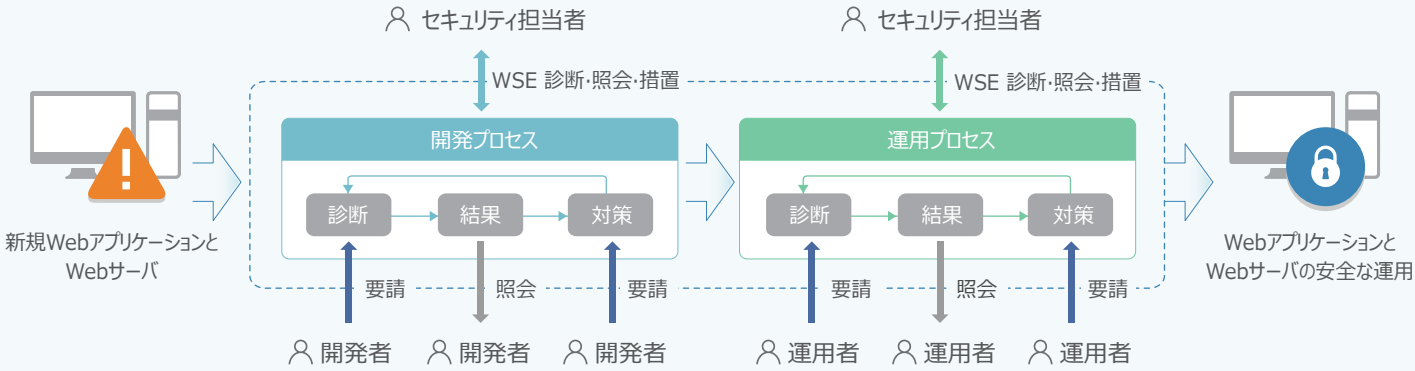
ほとんどの企業や公共機関では、業務アプリケーションをWebアプリケーションの形で開発して提供する様になりました。 しかし、Garter Group によると、攻撃全体の75%はWebアプリケーションへの攻撃と報告され、Sim Groupも、300以上のWebサイトの97%は、Webアプリケーションに脆弱性があると報告しています。

WSE 詳細特長

- Windows エクスプローラの様な慣れたGUI、Install Shieldを利用した簡単なインストール
- XSS,SQL Injection などを含む多彩な攻撃シミュレーションによる模擬ハッキングの実行
- DOC, PDF, XLS, XML, HTML, TXTなど多様なファイル形式でのレポート機能
- NVIS(NileSOFT脆弱性データベース)に基づいた迅速で便利なオンライン自動更新
- 多様な方式の診断項目キーワード検索、ユーザベースの脆弱性診断ポリシーの設定が可能
- 診断結果の自動E-mail送信機能を含めた便利な予約設定機能
- OWASP TOP 10、SANS TOP 20、WASC TOP 24、PCIDSSなどの脆弱性診断
- CVE(Common Vulerabilities and Exposures)準拠の診断モジュール及び脆弱性情報
- 統合脆弱性管理システム(UVM)との連携運用
- 強力なURL収集機能を利用したWebページの構造分析
- 個人情報や特定用語有無の診断
- マルチスレッドベースの迅速、かつ強力な同時多重セキュリティ脆弱性診断
- WebサーバのIP、ホスト名、サーバアプリケーション情報を自動認
- 脆弱性リスト、危険度別脆弱性分布など多様なレポート
- 脆弱性診断結果表示・情報分析用専用Webブラウザの提供
- 多彩なWebテスタ(模擬ハッキング)及び結果確認のためのテストツール提供
- MS-SQL Serverを用いた大容量データ管理機能

The First step of security, there is **WSE!**

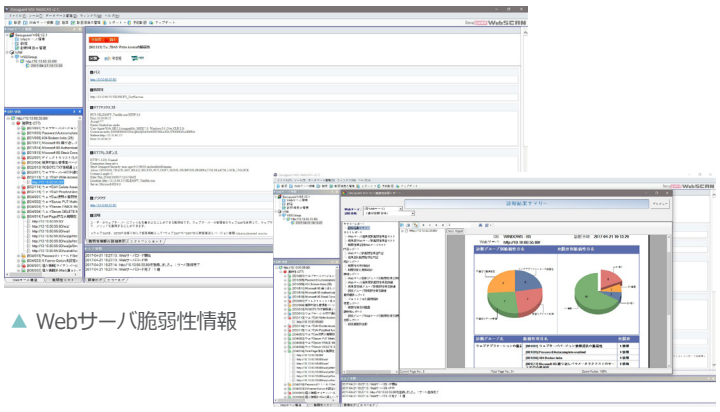
WSEと脆弱性管理プロセス



WSEの機能

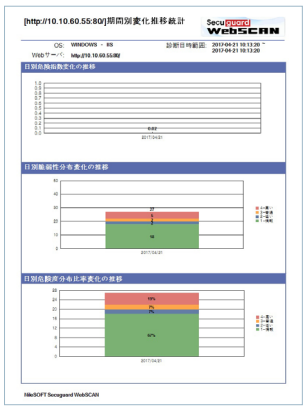
区分	説明	区分	説明
サーバ探索	· WebサーバのIP、ホスト名自動判別 · WebサーバのOS、サーバアプリケーション自動判別	模擬ハッキングツール	· HTTPログインBrute Forceツール · HTTPエンコード/デコードツール · HTTP接続テストツール · HTTPリクエスト編集ツール
ページ分析	· 診断対象のWeb構造把握、自動URL収集 · JavaScript、AJAX、FlashでのURL抽出 · ユーザベースのURLフィルタリング機能 · 環境設定(Proxy可否、階層的URI診断、URIカウントの制限など) · ツリー構造で表示されるURL収集ツール (URL情報、HTMLヘッダー情報、URLブラウザ表示)	レポート	· 脆弱性リスト、危険度別脆弱性分布など多様なレポート · Crystal Reportを利用した多彩なグラフおよび表形式のレポート · DOC、PDF、XLS、XML、HTML、TXTなど多様なファイル形式でのレポート変換機能
		アップデート	· アップデートサーバで追加された脆弱性に対する診断モジュールを更新 · アップデートサーバにアクセスできないユーザのためのオフラインアップデート機能 · 閉域網にアップデートサーバを構築してオンラインアップデート支援
診断実行	· 多重診断：診断対象となるサーバを同時に診断 · 診断履歴：ユーザの診断履歴を提供 · 脆弱性ビューア：診断対象の脆弱構造を管理者が容易に把握できるツリー構造での情報提供 · マルチスレッドベースの迅速、かつ強力な同時多重セキュリティ脆弱性診断 · 一つのコンソール運用画面で多数のWebサーバの脆弱性診断を同時に実行 · 同時診断実行による診断時間短縮 · Webサーバ多重管理 · サーバ管理者別診断権限の分離が可能 · 診断項目の編集機能を利用した多様な診断が可能 · 発見された脆弱性の危険レベル、内容、影響及び対策案を提示	診断項目	· Cross Site Scripting, SQL Injection, CRLF Injection, Code Execution, Directory · Traversal, File Inclusion, Input Validation, Authentication など · JavaScript, AJAX, Flash File 分析など · ログイン情報(アカウント及びパスワード)入力 · Webページ、添付ファイル上のクレジットカード情報、E-mailアカウント抽出 · グーグルADIを利用したグーグル脆弱性診断
		診断ポリシー	· OWASP TOP 10、SANS TOP 20、WASC TOP 24, PCIDSSなどの脆弱性診断
		予約設定	· 予約診断、診断結果のE-mail自動送信

WSEの実行画面とレポート



▲ Webサーバ脆弱性情報

▲ レポート抽出画面



▲ 期間別統計レポート

▲ Webサーバ、危険度別脆弱性リスト

NileSOFT
Kolon Digital Tower Billant 10th Fl. #1004, 30, Digital-ro 32-gil, Guro-gu, Seoul, 08390, South Korea
TEL. +82-2-783-0961 FAX. +82-2-783-0963 e-mail. nileman@nilesoft.co.kr
www.nilesoft.co.kr/jpn
情報保護の大衆化！ナイルソフトが共に実践します。